

補助事業計画書・成果報告書－1

計画 平成27年 4月 1日 策定

平成 年 月 日 修正

成果報告 令和 2年 5月31日 報告

担当課

危機管理室

補助金等の名称	佐倉市災害被災者賃貸住宅助成金
---------	-----------------

予算科目	一般会計	款	2	項	1	目	12
------	------	---	---	---	---	---	----

予算事業名	災害救援体制整備事業
-------	------------

実施計画の位置づけ	災害に備えた体制を整備します
-----------	----------------

補助金分類	
-------	--

国県補助の状況	国付・県付・国直接・県直接・国県補助なし	千円
---------	----------------------	----

交付先	災害により住家を全焼し、亡失した者
-----	-------------------

支出根拠規定	佐倉市災害予防対策事業補助金等交付規則、佐倉市災害被災者賃貸住宅助成金交付要綱
--------	---

補助の目的	災害により住家を全焼し、又は亡失し、居住することができなくなった者に対し、居住の為に経費について助成することにより、被災者の福祉の増進を図ることを目的とする。
-------	---

補助の効果	災害により住家を全焼し、又は亡失し、居住することができなくなった者に対し、助成金を支給することにより、被災者の経済的負担の軽減が見込める。
-------	---

補助対象事業の 具体的内容	災害により住家を全焼し、又は亡失し、居住することができなくなった者に対し、居住のための応急住宅の経費(賃料)について、予算の範囲内において助成金を支給する。
------------------	--

対象経費及び補助率	賃貸住宅の家賃で、月額2分の1を支給する(上限月額3万円、12ヶ月間を限度)。
-----------	---

補助金額の根拠	賃貸住宅の家賃。
---------	----------

備考	
1/2を超えて補助、設立5年を超えて運営費補助する理由	
その他	

補助期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日
------	---------------------

補助事業計画書・成果報告書－2

		担当課	危機管理室	
補助金等の名称		佐倉市災害被災者賃貸住宅助成金		
平成27年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	0	災害が発生した場合の事業であるため、目標値を0とする。	0	該当無し
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	事業申請がなく、該当なし。今後も被害の状況に応じ、被災者への支援を目的とした事業は行う必要がある。			
平成28年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	0	災害が発生した場合の事業であるため、目標値を0とする。	0	該当なし
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	事業申請がなく、該当なし。今後も被害の状況に応じ、被災者への支援を目的とした事業は行う必要がある。			
平成29年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	0	災害が発生した場合の事業であるため、目標値を0とする。	0	該当なし
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	事業申請がなく、該当なし。今後も被害の状況に応じ、被災者への支援を目的とした事業は行う必要がある。			
平成30年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	0	災害が発生した場合の事業であるため、目標値を0とする。	0	該当なし
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	事業申請がなく、該当なし。今後も被害の状況に応じ、被災者への支援を目的とした事業は行う必要がある。			
令和元年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	0	災害が発生した場合の事業であるため、目標値を0とする。	0	該当なし
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	事業申請がなく、該当なし。今後も被害の状況に応じ、被災者への支援を目的とした事業は行う必要がある。			
計画期間終了後の最終的な目標値	災害が発生した場合の事業であるため、目標値を0とする。			
計画期間終了後の最終的な成果値	実績0件。			